

～インターネットを安全に使うために～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校の休校、外出の自粛等により、子供たちが家庭で過ごす時間が増えていることと思います。

そういった中で、インターネットを使う時間が増えることもあると思いますが、適切に使用し安心・安全に過ごせるよう工夫しましょう。

フィルタリングを必ず利用しましょう!

従来型の携帯電話は①、スマートフォンは①②③に対応するフィルタリングが必要!



子供が安全にインターネットを利用するためには、スマートフォンの場合、①②③の3つのフィルタリングが必要となります。携帯電話大手3社が提供する「あんしんフィルター」などでは、簡単な設定で①②③のフィルタリングが可能です。

①携帯電話回線による接続

②無線LAN回線(Wi-Fi)による接続

③アプリによる接続



使用時間や利用できるアプリの制限など、子供の年齢に応じた制限レベルを設定しましょう。

※iPhoneでのアプリ制限や利用時間制限は、端末の設定を行う必要があります。

身近に潜むネット依存

ゲーム、SNS、動画など様々なコンテンツを切れ目なく使っているうちにスマートフォンから手が離せなくなるインターネット依存。子供の生活習慣を乱すとともに、インターネット上のリスクにあいやすくなり、犯罪被害に巻き込まれることがあります。保護者がきちんと子供のインターネット利用を見守っていく必要があります。



携帯型のゲーム機や音楽プレーヤーは大丈夫?

携帯型のゲーム機や音楽プレーヤーは大丈夫?ゲーム機や音楽プレーヤーの中には、無線LAN(Wi-Fi)が設置されている場所では、ゲーム機等もインターネットにつながります。このような機器にもフィルタリングを設定し、保護者がきちんと管理しましょう。



このような被害が実際に起きています!!

児童ポルノ製造被害

女子小学生(9歳)は、SNSで知り合った男と親しくなっていくうちに「服を着替えられる?」等と言葉巧みに誘導され、スマートフォンの無料通信アプリで自分の裸の写真や動画を送信させられた。

未成年者誘拐被害

女子中学生(14歳)は、SNSで知り合った男に、無料通信アプリで悩みを相談したところ、「慰めてあげる」等言葉巧みに誘い出され、加害者の自宅に連れ込まれた。



児童ポルノ製造被害

男子小学生(11歳)は、動画投稿サイトに自信が映る動画を投稿していたところ、加害者に目を付けられ、無料通信アプリを通じて、女の子になりました加害者に自分の裸の写真を送信させられた。

児童ポルノ製造・提供被害

女子中学生(14歳)は、交際相手(15歳)に裸の写真を求められ「送ってくれないなら別れる」等と追い込まれて自分の裸の写真を送ってしまった。その後、交際を断ったところ逆恨みされ、インターネット上に自分の裸の写真が拡散されてしまった。

子供たちが被害にあわないために、まずは家庭で話し合しましょう。